

回覧版



社協くさつ

編集・発行 草津市社会福祉協議会
 お問合せ先 〒525-0032 草津市大路2丁目1-35 キラリエ草津4階
 Tel: 077-562-0084 Fax: 077-566-0377
 HP: <https://www.kusa-shakyo.or.jp>

草津市社協 事業協力ボランティア育成講座 !! 参加者大募集 !!

草津市社会福祉協議会では、下記の3つの事業でボランティアを募集しています。
 ボランティアが初めての方も、安心して活動していただけるよう講座を開催します。
 この機会に、ボランティアへの一歩を踏み出してみませんか！

①電話訪問事業

65歳以上の一人暮らし高齢者、または日中お一人で過ごす高齢者の皆さんが、孤立や孤独に陥らず安心して日常生活を送れるように、傾聴ボランティアが月に1回電話訪問しています。

②福祉車両貸出事業

市内に居住する障害者や、身体状況等により通院の必要な方に対して、安心・安定した生活が送れるように、送迎車を貸し出しています。運転者がおられない場合は、送迎ボランティアに協力いただいています。

③フードバンク事業

消費されず、廃棄されてしまう食品を寄付いただき、子ども等を対象に活動されている団体や、生活困窮世帯、学区社会福祉協議会等への提供を通じて、地域の中での支え合いの輪を広げる取組です。
 この事業では食品の仕分け等をボランティアに協力いただいています。

【日 時】

第1講座

9月4日(月) 13:30~15:00

事業についての説明

対象：①、②、③

第2講座

9月26日(火) 13:30~15:00

傾聴講座基礎編

対象：①

第3講座

10月3日(火) 13:30~15:00

傾聴講座まとめ編

対象：①

【会 場】キラリエ草津 401階会議室（全講座）草津市大路2丁目1番35号4階

【参加費】無料

【定 員】先着30名（定員になり次第締め切ります）

【申込期間】7月10日（月）～8月18日（金）

電話訪問事業ボランティアをご希望の方は、第1～第3講座の全講座の受講が必要です。
 福祉車両貸出事業、フードバンク事業ボランティアをご希望の方は第1講座の受講をお願いします。

～災害ボランティアセンターの運営に携わっていただける方 募集中です～

市内および近隣市町で、大規模な災害が発生した際に、災害ボランティアセンターでボランティアとして活動していただける個人または団体を募集しています。詳しくは草津市社会福祉協議会まで。

コロナ前の元気を取り戻します！

～令和5年度草津市社会福祉協議会の主な事業～

今年度は、地域住民の創意や主体性を源として、地域の様々な活動が復活し、さらに、コロナ禍で得られた教訓を生かした活動や、環境を整備していく新たな活動が生まれるように支援を行ってまいります。

その中では、社協活動の原点、**地域の生活課題に気づき、あらゆる機会を活用し、地域住民ができることから活動を始める気運を高める支援**を進める事業を予定しています。

重点事業

地域福祉に関する新たな周知啓発方法の開発

見える社協、魅せる社協活動をめざして積極的な広報啓発を行い、住民への周知・啓発を行うことで、地域の取組に関心をもつ人を増やし、地域の福祉力アップを図ります。

- ・市社協広報紙「社協くさつ」発行
- ・市社協ホームページ運営
- ・近所力アップ講座
- ・「広報くさつ」点字版作成・配付

3,637,000円

地域で支えあう仕組みづくり

くらしの課題を共有し、課題の解決に向けた地域福祉活動を進めていくことで、地域で支えあう仕組みを推進します。

- ・生活支援体制整備事業(地域支えあい推進員による学区支援)
- ・地域支え合い運送支援
- ・草津フードバンクセンター設置
- ・介護予防事業支援
- ・福祉活動団体への助成
- ・歳末子ども支援事業助成
- ・福祉機器リサイクル(貸出事業)

2,015,000円

新たなボランティア発掘の仕組みづくり

ボランティアの魅力を知り、ボランティアに関心をもつ人を増やしていく仕組みづくりを進めることで、さらなるボランティアの輪を広めます。

ボランティアセンターの機能強化

ボランティアニーズの把握や、マッチング機能、ボランティアの養成や魅力のPR等、ボランティアセンターとして必要な機能の強化に向けて取り組みます。

★市社協事業協力ボランティア育成講座

- ・草津市福祉教養大学院卒業ボランティアグループ応援助成金
- ・草津市ボランティアセンター施設利用助成
- ・ボランティアセンターの運営と機能強化
- ・ボランティア活動支援
- ・ボランティアグループリスト作成

2,075,000円

地域福祉活動推進に要する財源確保

●「見える社協、魅せる社協活動」について企業等へPRすることで、地域福祉活動を応援していただける賛助会員を増やし、加入促進を図るとともに、市社協会費制度への理解と協力を広げます。

●クラウドファンディングや目的を明確にした寄付金の提案等、新たな財源確保の方策を検討します。

●市内の地域福祉活動へ助成を行っている赤い羽根共同募金運動を盛り上げることで、財源確保につなげます。

- ・善意銀行事業の拡大
- ・共同募金運動の推進
- ・寄付付き名刺の販売
- ・ボランティア基金の運用、寄付金の募集
- ・「社協くさつ」「ホームページ」有料広告の拡大
- ・市社協キャラクター「ふくちゃん」啓発
- ・赤十字事業の推進

1,527,000円

(日本赤十字社滋賀県支部草津市地区事務局)

地域福祉活動の担い手づくり

地域福祉を推進するため、各学区の地域福祉活動の基礎となる人づくりを、より一層進めます。

- ・草津市福祉教養大学・大学院の開催
- ・地域福祉活動助成
- ・福祉委員設置促進

5,833,000円

若い世代のボランティア活動のきっかけづくり

ボランティアの高齢化が進む中、若い世代にボランティア活動に関心をもってもらい、ボランティア活動に参加していただけるよう、ボランティアの魅力発信や、子どもや保護者が参加しやすいボランティア活動を広げる等、きっかけづくりを進めます。

★若い世代のボランティア活動のきっかけづくり事業

- ・収集ボランティア啓発

117,000円

分野を超えたつながりづくり

福祉にとどまらず、地域の企業や学校、各種団体などをつなぎ、連携を図ることで、地域の課題や地域の活動について協働で行う取組を進めます。

- ・まごころ便
- ・社会福祉法人との連携

135,000円

学区社協をはじめとした地域福祉活動支援

地域福祉の推進に欠かせない学区社協をはじめ、地域で活動する団体等に地域福祉のプラットフォームとしての役割を発揮し、ともに地域福祉活動を展開します。

- ・学区社協会長会
- ・第4次地域福祉活動計画の推進

875,000円

包括的な相談体制の構築

●心配ごと相談所の周知・啓発を強化し、すべての人の相談に対応します。

●生活福祉資金貸付をはじめ、個々の問題を受け止められる相談者として、研修に参加する等、職員の相談能力の向上を図り、相談体制を強化します。

●民生委員・児童委員をはじめ、人とくらしのサポートセンター等の各種相談機関との連携を強化し、相談を受け止め、切れ目のない支援が行える体制づくりを進めます。

- ・生活つなぎ資金貸付
- ・生活福祉資金貸付
- ・緊急食糧支援事業
- ・心配ごと相談所開設と相談員連絡会の開催
- ・チューリップ事業(つながりサポート事業)
- ・歳末たすけあい見舞金の配付

14,023,000円

草津市社会福祉協議会では、第4次草津市地域福祉活動計画の重点項目に基づいた事業をはじめ、新規事業(★印)など、さまざまな事業を展開していきます！！

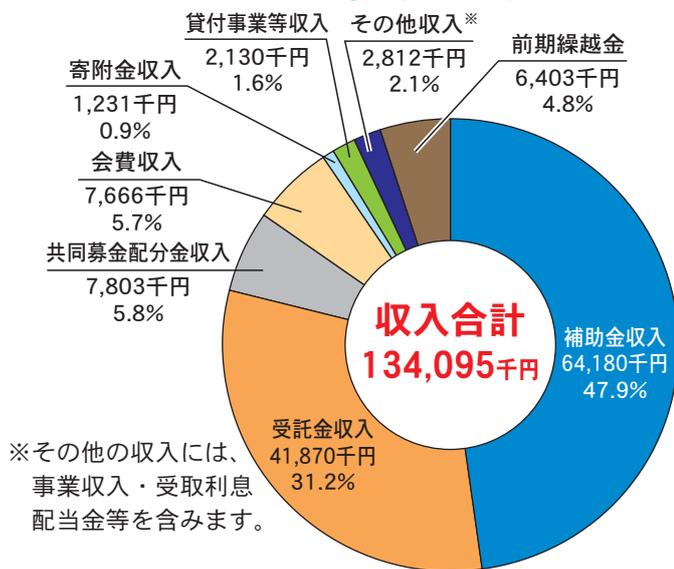


その他推進事業		24,678,000円
若い世代に福祉風土を広げる ・社会福祉功労者等表彰式典 ・福祉教育の推進	住民どうしが互いに見守り・気かけあう関係を広げる ・社会を明るくする運動の推進 ・地域サロン活動支援	
住民福祉活動計画の推進 ・地域福祉コーディネーターによる学区社協支援	誰もが参加できるボランティアの仕組みづくり ・高齢者への電話訪問 ・災害ボランティアセンターの運営と強化	
地域を超えたつながりづくり ・ボランティア連絡協議会助成 ・ボランティア連絡協議会加入促進 ・福祉車両貸出事業	小地域福祉活動における民生委員・児童委員との連携 ・草津市民生委員児童委員協議会事務局	
企業等との連携・ネットワークの構築 ・市社協会員の拡大	事務局体制の強化 ・社会福祉援助技術現場実習 ・第三者委員会の設置 ・理事会・評議員会の開催ならびに研修会の開催 ・職員研修、職員会議の開催 ・関連団体と役員研修	
地域福祉権利擁護事業の充実 ・地域福祉権利擁護事業（日常生活支援事業）		

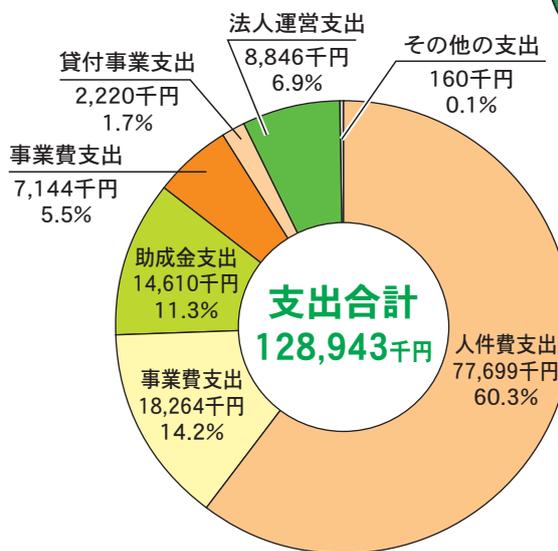
* その他事業の詳細は、ホームページ (<https://www.kusa-shakyo.or.jp>) をご覧ください。

令和4年度決算

たくさんのご寄付・会費・賛助会費をありがとうございました！



※その他の収入には、事業収入・受取利息配当金等を含みます。



差引 5,152千円 は次年度へ繰越

* 詳細は、ホームページ (<https://www.kusa-shakyo.or.jp>) をご覧ください。

もしもし電話でこんにちは(*^_^*) (電話訪問事業)

65歳以上の一人暮らしまたは日中一人で過ごす高齢者の皆さんが、孤立や孤独に陥らず日常生活を安心しておくれるように、傾聴ボランティアが、月1回電話で訪問し、元気をお届けしています。



傾聴ボランティアの私たちと世間話・昔の話・時事問題など、何でもざっくばらんに楽しくおしゃべりしましょ!!
~利用者募集しています!!~

利用できる人は？

概ね65歳以上の一人暮らし、もしくは日中を一人で過ごす高齢者の方
※電話代は無料です。
電話の内容は厳守します。

NEW ～車いす貸出事業の内容が8月1日より変更となります～

「病気、ケガ、旅行などにより一時的に車いすを使いたい」、「福祉用具店に車いすを申し込んだが届くまでの間どうしよう」とお困りのときに、車いすを貸出する事業です。貸出車いすは寄付品やリサイクル品を活用しています。

このたび、より多くの方々にご利用いただけるように内容の一部を変更します。



変更内容

	変更後	変更前
貸出対象者	①市内に居住する方 ②市外に居住する方（市内在住の親族が申請を行う場合に限る。）	・市内に居住する方 ・大津市・栗東市・守山市に居住する者、および草津市内の団体及び施設等
貸出期間	2か月以内	長期貸出（3か月以内） 短期貸出（2週間以内）
貸出を受けられない期間	返却日から2か月間	返却日から3か月（短期貸出は2週間）
利用料	貸出対象者の①に当てはまる方は無料 貸出対象者の②に当てはまる方は1回500円	市内に居住する方および団体は無料 申請者・利用者共に市外の方は1回500円
延長料	1回に限り最長2か月まで可能 延長料500円（返金不可）	なし
延滞料	返却期限の次の日から500円 その後1か月ごとに500円	なし



※申請いただく際の注意

- ・申請は草津市社会福祉協議会窓口で受け付けています。
- ・申請に来られる方、利用される方の身分証明証をご持参ください。
- ・多くの方にご利用いただいているため、在庫がなく貸出ができない場合があります。
- ・予約は受け付けておりませんので予めご了承ください。

赤十字奉仕団員募集中！

赤十字奉仕団は「ボランティア活動を通じて地域社会に貢献したい」という思いを持った人びとによって市区町村ごとに組織されたボランティアグループです！

「地域の役に立ちたい」というあなた！
赤十字の仲間になって一緒に活動してみませんか？

- ★防災訓練への参加
- ★献血推進活動
- ★清掃奉仕（琵琶湖、草津川周辺の清掃等）
- ★義援金、救援金活動
- ★活動資金の募集
- ★皇居奉仕 等

興味のある方は下記の連絡先までご連絡ください！

男女問わず大歓迎です！！

●お問い合わせ●
奉仕団委員長 佐々木
(077-563-7014)

日赤滋賀県支部草津市地区事務局
(077-562-0084)



心配ごと相談所

あなたの気持ちに寄り添ってお話をお聴きします。
どうぞお気軽にご相談ください。

定例相談

毎週月曜日から金曜日
(土曜日、日曜日、祝日はお休み)

10:00～12:00

13:00～15:00

- ・無料でご相談いただけます。
- ・お電話でもご相談いただけます。
- ・ご相談内容によっては、弁護士による相談を受けることができます。

弁護士法律相談 (1人1回30分)

月2回(第1、第3水曜日)

10:00～12:00

★定例相談にて、先にご相談いただく必要があります。

相談専用電話：077-566-1266
場 所：草津市社会福祉協議会 相談室

第6回草津市福祉教養大学

【生きる・生きる～自分のため、地域のため～】

現在、国においては、「我が事・丸ごと」の地域共生社会の構築に向けた取組を推進していくため、住民が主体的に地域課題を把握して、解決を試みる体制づくりを推進しようと取り組んでいます。そのような中、私たちは何をしたら良いのか、どう生きていくべきか……。幅広い分野の講師から話を聴き、今一度、一緒に考えませんか。（敬称略）

第1講座 8/18(金) 14:00～16:00(13:30～入學式) 会場:キラリエ草津6階大会議室

写真が語るいのちのバトンリレー

講師: 國森 康弘 (写真家・ジャーナリスト)
死を見据えて「どう生きるのか」。写真家だからこそ魅せられる、さまざまな人の生きざまを感じましょう。

第2講座 9/21(木) 14:00～16:00 会場:キラリエ草津6階大会議室

老いを支える医師から見た人生観

講師: 小熊 哲也 (おぐまファミリークリニック院長)
「医師」として在宅医療をどう受け止めているのか。病から「生き方・活き方」を感じましょう

第3講座 10/19(木) 14:00～16:00 会場:草津市役所8階大会議室

一部 地域共生社会の実現に向けた思い

講師: 厚生労働省社会・援護局職員

二部 健幸に生き抜く力

講師: 浜本 徹 (浜本内科医院院長)

自分が、みんなが、心も体も元気で暮らしていくにはどうしたら良いのか……。多職種連携と健幸の意味を知りましょう。

第4講座 11/26(日) 14:00～16:00 会場:キラリエ草津6階大会議室

人生は足し算

オープンキャンパス

講師: 大橋 洋平 (JA愛知厚生連 海南病院医師)

緩和ケアに携わる身でありながら希少がんを患った医師より、初めて「患者として」実感した苦しみや気付きを語ってもらいます。足し算で増える命あることの素晴らしさとは……。【いつか】よりも、【今】やろう!

第5講座 2/8(木) 14:00～16:00 会場:キラリエ草津6階大会議室

★(公財)草津市コミュニティ事業団

オープンキャンパス

「ひととまちの未来をつくるカレッジ2023」との合同開催!!

草津市の学区で展開されている多様な活動を知り、「人と人、人と地域がつながることの大切さ」と「自分らしい活動アイデア」を広げましょう。

卒業式・謝恩会 3/21(木) 14:00～16:00 会場:キラリエ草津6階大会議室

★冬休み(第4・5講座の間)の宿題として、感想文の提出があります。

★感染症拡大防止等のため、講座を中止とさせていただく場合がございます。中止の場合は、草津市社協ホームページにて掲載する他、受講申込者の方には文書を送付いたします。



募集要項

- 受講料 第1・2・3講座: 1講座 500円 第4・5講座(オープンキャンパス): 無料
- 対象・定員
 - ・地域で福祉活動をしたいと思っているあなた
 - ・定員: 100人(先着順)
 - ※先着順ですが、原則5講座すべてを受講できる方を優先します。
 - ・単発での申込は、各講座定員に達していなければ受け付けます。
- 申込受付 7月3日(月)～7月28日(金)
- 申込先 草津市社会福祉協議会
電話: 077-562-0084
FAX: 077-566-0377

知っていますか?

社会を明るくする運動

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

法務省主唱の“社会を明るくする運動”は、すべての国民が犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。7月1日からの一か月を強調月間として全国一斉に展開され、令和5年で73回目を迎えます。

犯罪からの立ち直りに理解を深め、一人ひとりが「いま何が求められているのか」「自分には何ができるのか」を今一度考え、犯罪や非行のない地域社会を築き上げていきましょう。



協力団体

草津保護区草津支部保護司会
草津市BBS会
草津市教育委員会

草津市青少年育成市民会議
草津警察署
草津市

草津市更生保護女性会
草津市少年補導委員会
草津市社会福祉協議会

草津市社協チューリップ事業

寄付募集中

「草津市社協チューリップ事業」では不安を抱える女性が孤立することなく、社会の絆・つながりを回復することができるよう、生理用品の提供の機会を通じて、必要な相談や支援につなげます。

生理の貧困解消のために、この取組へのご理解とご寄付のご協力をお願いします。

寄付いただきたい物品 生理用ナプキン(メーカーやサイズは問いません) **寄付の方法** 市社協へ郵送または直接持参
※外袋未開封のものでお願いします。(着払いでの受付はいたしていません)

寄付受付場所 草津市社会福祉協議会窓口他・市役所1階 北側玄関脇(噴水側)(市役所の開庁中)
ゆかい家(草津市草津3丁目13-70 レステージビル1階) 平日(火~金) 10:00 ~ 16:00
新田会館(草津市木川町898-3) 平日(月~金) 9:00 ~ 17:30

活用方法 市社協窓口や市などの関係機関、小・中学校、地域の窓口などで生理用品の購入に困っておられる方に提供します。提供を通じて必要な相談や支援につなげていきます。



~夏のフードドライブを実施します~

フードドライブって??

皆さまからご寄付
いただいた
食品



子ども食堂などを
実施している団体
への支援

障害者福祉施設
への支援

学区社会福祉
協議会の活動拠点
などへの支援

生活に困窮
している世帯への
緊急食糧支援

ご寄付いただきたい食品

- ・賞味期限が明記され、かつ**3か月以上**あるもの
- ・未開封で包装が破損していないもの
- ・常温で保存可能なもの
- ・お米は常識の範囲内で古くないもの
- ・生鮮食品は不可

寄付方法

市社協窓口を持参いただくか、受取に伺います。
(着払いでの受付はいたしていません)

春のフードドライブにご協力いただいた皆様 ありがとうございます。

ご寄付いただいた**お米約488kg、食品2,694品**は、市内の地域福祉活動団体・福祉関係施設・児童育成クラブ等へお届けいたしました。

皆さまの温かなご厚意に心より感謝申し上げます。

ご寄付ありがとうございました!

(令和5年1月から5月受付分、敬称略・順不同)

寄付金

・太田 禮子	30,000円
・草津市スポーツ拳法連盟	5,000円
・デイサービスだんらんの家 (代表取締役 奥村 始)	14,367円
・田家 佳子	20,000円
・みなくさまつり実行委員会	50,000円
・元町地域連絡会	6,856円
・(株)阪急オアシス	37,724円
・水ひき会 石倉政苑	30,000円
・山岡 正明	200円(寄付付き名刺)
・青木 努	100円(寄付付き名刺)
・匿名	31,180円(5件)
	1,100円(7件/寄付付き名刺)

寄付物品

・大阪ガスネットワーク株式会社京滋事業部 越田 哲史	折り紙大50袋、小50袋
・オムロン株式会社草津事業部	ぞうきん335枚、マスクケース442個
・生活協同組合コープしが	尿とりパッド3袋、生理用品5袋
・株式会社おりづる(訪問者看護ステーションおりづる)	リハビリパンツ1袋
・フードバンク滋賀	ウエットティッシュ5箱、生理用品96袋
・佐藤 静子	紙おむつ2袋、リハビリパンツ1袋、尿取りパッド1袋、おしりふき6個
・谷岡 俊明	リハビリパッド6袋、リハビリパンツ1袋、テープ式おむつ2袋
・梅田のり子	尿とりパッド(男性用)13袋
・フコク生命大津営業所	生理用品9袋
・株式会社パナソニック	生理用品16袋
・大樹生命草津営業所	生理用品100袋
・日本生命保険相互会社近江営業部	生理用品6袋
・新田会館	生理用品5袋
・第一生命保険株式会社滋賀支社	生理用品59袋
・匿名(37件)	紙おむつ・リハビリパンツ・パッド138袋、子ども用おむつ1袋、 せっけん20個、マスク130個、ふくちゃんグッズ14個、手さげカバン5個、 エコバック10個、巾着4個、子ども用ワンピース1枚、毛糸1個、 図書券10,000円分、生理用品78袋